

本校生徒が筑波大学の学生と一緒にイベントを企画・運営しました

筑波大学では、「グローバル・サポート事業」として、各地域の 外国にルーツを持つ小中学生の日本語学習をサポートしています。

その一環として、11月8日(土)、常総市の水海道あすなろの里に県内の外国ルーツの小中学生が集まり「みんなでたのしく！ワンデイキャンプ 2025」が催されました。この企画の開催に向け、本校生徒も夏休みから一緒に遊ぶゲームの企画立案やチラシの作成などに携わってきました。

当日は、本校から日本も含む5ヵ国17名の生徒が参加し、大学生のサポートをしながら一緒に企画を盛り上げました。さまざまな国籍の小学生、中学生、高校生、大学生と一緒に遊んだり、落ち葉などで工作をしたりして交流を深めることができました。

